

GUNMA
HOUSING
AWARD
2018

優秀賞

つじのいえ

〈つじのいえ〉

設計者 ▶ ATELIER N 施工者 ▶ 株式会社 津久井工務店



CONCEPT

設計主旨

東側の道路沿いには住宅が建ち並ぶが、南西に雑木林を持つ緑豊かなどかな敷地に建つ住宅。

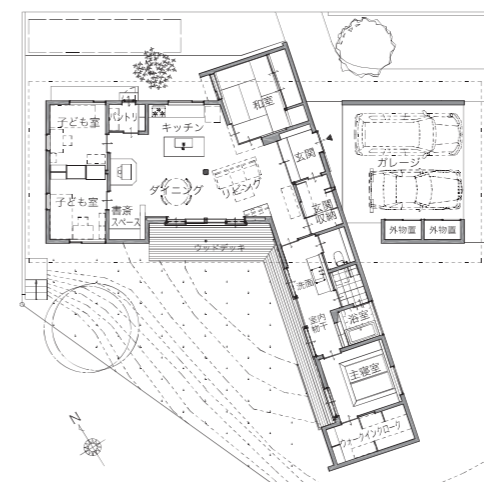
主寝室・水廻りの棟の建物壁面で東側の道路や斜面側隣家からの見下ろされる感じの視線を遮り、人目が無い景観の良い南西に広がるようにLDKの棟に交差させること(辻)により、プライバシーを保ちつつ、光と風、緑を感じられ、「仲間や家族が集まってくる辻」になるような心地良い家を目指した。

LDKの棟に対して、高さを抑えた主寝室・水廻りの棟を、庭に広げるように角度を振り交差することで、南側からの光や風をLDKに届けられるよう計画し、LDKと主寝室・水廻りのプライベートな空間に程よい距離感を持たせた。

また、杉赤身大黒柱と杉梁が交差する人が集まるLDKの空間は、リビング・ダイニング・キッチン・書斎スペース等を、柱と梁で緩やかに区切り、同じ空間で過ごす家族が近くに居ながらも、心地良い距離感を感じられるよう計画した。

施工面においても数年前から製材しておいて、十分に自然乾燥させた杉、桧材を中心に材料を吟味し、熟練の棟梁と若き大工により墨付け・手刻みにより軸組を組み上げた。造作材も杉中心に使用し、仕上げも自然素材中心に仕上げることで、伝統技術の継承とともに環境と健康にも配慮した建築を目指した。

平面図



REVIEW

講評

緑豊かな里山、緩やかな傾斜のある広い敷地、そこに馴染みよく佇んでいる。風景と庭を取り込んだ広いリビング・ダイニングは気持ち良い空間である。その中央には太い大黒柱、家族の絆を象徴するかのようである。個々の部屋は機能的に配置されつつそれぞれの関係性への配慮に好感が持てる。そして、単純化する・隠す・切り替えるといった意匠操作がとても良く、またそれを実現した施工者の技量の高さやコストパフォーマンスの良さには驚かされた。総合的に高く評価できる作品である。

